

【お知らせ】

◆エレクトロニクスソサイエティ各賞受賞者

2013年総合大会エレクトロニクスソサイエティ・プレナリーセッションにおいて、各賞の表彰式が行われました。(敬称略)

*エレクトロニクスソサイエティ活動功勞表彰

明吉 智幸	NTT	エレクトロニクスソサイエティ総務幹事としての貢献
竹中 充	東京大学	企画会議財務幹事としての貢献
中村 誠	NTT	企画会議企画広報幹事としての貢献
國弘 和明	日本電気	英文論文誌C編集委員としてのエレクトロ出版事業への貢献
堀口 真志	ルネサスエレクトロニクス	英文論文誌C編集委員としてのエレクトロ出版事業への貢献
水柿 義直	電子通信大学	英文論文誌C編集委員としてのエレクトロ出版事業への貢献
岩本 敏	東京大学	ELEX編集幹事としての貢献、及びシリコン・フォトニクス時限研究専門委員会幹事としての貢献
柴田 浩行	NTT	超伝導エレクトロニクス研究専門委員会幹事としての貢献
島村 俊重	NTT	電子部品・材料研究専門委員会幹事としての活動及び論文特集号企画の貢献
藤崎 清孝	九州大学	電磁界理論研究専門委員会幹事として貢献
宮本 智之	東京工業大学	レーザ・量子エレクトロニクス研究専門委員会幹事としての貢献
内田 浩光	三菱電機	マイクロ波シミュレータ時限研究専門委員会幹事としての貢献
小野 直子	(株)東芝	エレクトロニクスシミュレーション研究専門委員会幹事としての貢献
福田 浩	NTT	シリコン・フォトニクス時限研究専門委員会幹事としての貢献
南村 清之	(株)カネカ	ポリマー光回路時限研究専門委員会幹事としての貢献
津島 宏	日本ペイント(株)	ポリマー光回路時限研究専門委員会幹事としての貢献
齋藤 伸吾	総務省	テラヘルツ応用システム時限研究専門委員会幹事としての貢献
佐藤 圭	NTTドコモ	マイクロ波研究専門委員会幹事補佐としての貢献
西川 健二郎	鹿児島大学	マイクロ波研究専門委員会幹事としての貢献
高原 淳一	大阪大学	次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会幹事としての貢献
天野 建	産業技術総合研究所	次世代ナノ技術に関する時限研究専門委員会幹事としての貢献
永田 真	神戸大学	研究技術会議庶務・財務幹事としての貢献
加屋野 博幸	(株)東芝	研究技術会議技術渉外幹事としての貢献
松澤 昭	東京工業大学	大会運営幹事、委員長としての貢献

*エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞

- ・電磁波およびマイクロ波
 - ・化合物半導体および光エレクトロニクス
 - ・シリコンおよびエレクトロニクス一般
- 竹内 嵩 (日本大学)、田中 智大 (呉工業高等専門学校)
飯嶋 祥平 (東北大学)、高武 直弘 (大阪大学)、
佐藤 魁 様 (長岡技科大学)、和田 敏輝 様 (北海道大学)

◆電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ会員サービスのご紹介

電子情報通信学会及びエレクトロニクスソサイエティでは会員の皆様に各種サービスを提供しております。会員の皆様にさらに活用して頂くために会員サービスを紹介します。

エレクトロニクスソサイエティ会員のサービス

●過去の技術研究報告の閲覧（アーカイブシステム）

エレクトロニクス研究専門委員会が開催している研究会の予稿である研究技術報告の過去分を web から閲覧することができます。キーワードで検索が可能です。現在は 1954 年から 2008 年の研究技術報告が閲覧可能です。

●コンテンツ配信

大会プレナリーセッション、材料サマーミーティング、支部講演会において著名な先生方、研究者の方の講演をインターネットで配信しています。最新の研究動向を web を通して知ることができます。

最近の収録例

「電子ペーパーのゆくえ」	九州大学大学院	服部 励治 教授
「映像ディスプレイのゆくえー脳内で知覚する映像ー」	(株)東芝	奥村 治彦 様
「More-Than-Moore 技術と 3 次元集積化」	東北大学	小柳 光正 教授
「ギガビット無線通信を実現するアナログ・RF-CMOS 集積回路技術」	東京工業大学	松澤 昭 教授
「高精細映像時代に向けた超低消費電力光パズネットワーク技術」	産業技術総合研究所	石川 浩 様

※技術研究報告の閲覧とコンテンツ配信はエレクトロニクスホームページ(<http://www.ieice.org/es/jpn/>)からログインできます。

電子情報通信学会ソサイエティ共通の会員サービス

- 会員価格で大会での発表
- 論文の投稿（和文誌、英文誌、ELEX）
- 書籍の割引購入（原則定価の 2 割引）
- 先端オープン講座を会員価格で受講

平成 24 年度先端オープン講座内容

- ・情報通信ネットワーク技術
- ・インターネット、モバイル、NGNにおける情報通信技術
- ・実例で学ぶソフトウェア開発
- ・実例で学ぶプロジェクトマネジメント
- ・情報通信プロトコル技術
- ・情報通信セキュリティ技術

- 会員専用メール無料転送サービス（ウイルスチェック後転送、2 箇所まで転送可能）
- 他学会（※）との入会金相互免除（正員）
（※：電気学会・照明学会・映像情報メディア学会・情報処理学会・IEEE・大韓電子工学会）

※詳しくは <http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html> を御覧ください。

◆特集号論文募集 (Call for Paper)

—超伝導大規模集積回路の最前線 小特集 (英文論文誌C) 論文募集—

超伝導大規模集積回路の最前線小特集編集委員会

昨年超伝導発見100周年を、更にはジョセフソン効果の提案から50年以上を経てこの量子現象は身近なものとなっています。これまで単一磁束量子を核とした様々なアプリケーションが提案され、1万接合を越える大規模集積回路による各種信号処理用マイクロチップも構成されています。しかし実用化という観点からは今一步という感じは拭えません。シリコンデバイスの頭打ち感も最終段階になりつつあるこの時期こそ、超伝導大規模集積回路が実用化という点で飛躍する可能性が高まっていると判断して、その最前線と題する小特集(平成26年3月号)「超伝導大規模集積回路の最前線」を企画致しました。本小特集では、このテーマに関する英文論文を一般に広く募集します。積極的な御投稿を期待致します。

●論文投稿締切日 平成25年6月30日(日) 必着

●問合せ先幹事

小野美 武

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学 電気通信研究所

TEL 022-217-5560 FAX 022-217-5561 E-mail: onomi@riec.tohoku.ac.jp

●詳細は学会誌4月号をご覧ください。

—集積回路設計技術に関する小特集 (英文論文誌C) 論文募集—

集積回路設計技術に関する小特集編集委員会

CMOS デバイスの微細化は留まるところを知らず、現在ナノメートル領域に向かって着実に進行し続けています。その結果、VLSI チップの集積度は指数関数的に増大し、今や1チップに100億個といった脳の神経細胞数にも匹敵する膨大な数のトランジスタが集積可能になってきております。これにより新たなアプリケーションや情報処理の開拓が期待されます。一方で、漏れ電流やばらつきの問題も顕在化しており、新たな回路技術や設計技術への要求が高まっています。SoCへのSRAMやアナログ回路の搭載は一般化し、低電圧動作するメモリやCMOSアナログ回路技術も待望されています。このような背景のもと、VLSIの発展に寄与するためには、新しいアプリケーションやアーキテクチャ、更に先進の回路・設計技術が重要となります。そこで、関連の研究成果を発掘することを目的として、集積回路設計技術に関する小特集(平成26年4月号)を企画しました。奮っての御投稿をお願い致します。

●論文投稿締切日 平成25年7月20日(土) 必着

●問合せ先幹事

宮野 信治

(株) 東芝 半導体システム技術センター 先端ワイヤレス・アナログ技術開発部

〒212-8520 神奈川県川崎市幸区堀川町580-1

TEL (044) 548-2341, FAX (045) 548-8324, E-mail: shinji.miyano@toshiba.co.jp

●詳細は学会誌4月号をご覧ください。

◆ エレソ研究会開催予定

☆2013年4月-7月開催分(申込〆切済・参加募集中)

研専名	開催日	開催場所	テーマ	協賛関係
集積回路研究会 (ICD)	2013年4月11日(木)- 4月12日(金)	産業技術総合研 究所 つくばセ ンター	メモリ (DRAM, SRAM, フラッシュ, 新規メモリ) 技術	
電子デバイス 研究会 (ED)	2013年4月18日(木)- 4月19日(金)	東北大学電通研 片平北キャンパ ス	有機デバイス・酸化物デバイス・一 般	
マイクロ波研 究会 (MW)	2013年4月19日(金)	機械振興会館	マイクロ波超伝導, マイクロ波一般	SCE(共催) WPT, (併催)
有機エレクト ロニクス研究 会 (OME)	2013年4月25日(木)- 4月26日(金)	屋久島環境文化 村センター	薄膜 (Si, 化合物, 有機, フレキシブル) 機能デバイス・バイオテクノロジー・ 材料・評価技術および一般	SDM (共催)
マイクロ波・ミ リ波フォトニ クス研究会 (MWP)	2013年4月26日(金)	機械振興会館	ワイヤレスネットワークの最新動 向, 一般	
エレクトロニ クスシミュレ ーション研究 会 (EST)	2013年5月10日(金)	NTT 厚木研究開 発センター	シミュレーション技術, テラヘルツ 応用, 一般	
集積回路研究 会 (ICD)	2013年5月13日(月)-5 月15日(水)	北九州国際会議 場	LSI とシステムのワークショップ 2013	VLD, CPSY, DC, IPSJ-SLDM, IPSJ-ARC(共催) (第二種研究会)
シリコン材 料・デバイス研 究会 (SDM)	2013年5月16日(木)- 5月17日(金)	静大(浜松) 創 造科学技術大学 院	結晶成長, 評価及びデバイス(化合 物, Si, SiGe, 電子・光材料)	SDM, ED, CPM(共催)
機構デバイス 研究会 (EMD)	2013年5月17日(金)	千歳アルカディ ア・プラザ	一般	
光通信システ ム研究会 (OCS)	2013年5月17日(金)	機械振興会館	光変復調方式, 多値光変復調, コヒ ーレント光通信, 光増幅・中継技術, 非線形・偏波問題, コア・メトロシ ステム, 海底伝送システム, 光伝送 システム設計・ツール, 一般 (OFC 報告)	OPE(併催)
レーザ・量子エ レクトロニクス 研究会 (LQE)	2013年5月17日(金)	金沢大学角間キ ャンパス	量子光学, 非線形光学, 超高速現象, レーザ基礎, 及び一般	LSJ
マイクロ波研 究会 (MW)	2013年5月30日(木)- 5月31日(金)	龍谷大学	マイクロ波一般	

☆2013年4月-2013年7月原稿〆切 (発表申込受付中・受付予定)

研専名	開催日	開催場所	テーマ	協賛関係	締切日
電磁界理論研究会 (EMT)	2013年6月14日(金)	日本大学工学部駿河台キャンパス	電磁界理論一般	IEE-EMT(連催)	4月8日(月)
シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)	2013年6月18日(火)(予定)	機械振興会館	ゲート絶縁薄膜, 容量膜, 機能膜およびメモリ技術 (応用物理学学会, シリコンテクノロジー分科会との合同開催)		4月11日(木)
マイクロ波研究会 (MW)	2013年6月27日(木)-6月28日(金)	名工大	マイクロ波信号発生と計測技術/一般		4月7日(日)
集積回路研究会 (ICD)	2013年7月4日(木)-7月5日(金)(予定)	サン・リフレ函館	アナログ, アナデジ混載, RF及びセンサインタフェース回路	ITE-IST(連催)	4月10日(水)
エレクトロニクスシミュレーション研究会 (EST)	2013年7月18日(木)-7月19日(金)	稚内総合文化センター	マイクロ波フォトニクス技術, 一般	MWP, OPE, MW, EMT, IEE-EMT(共催)	未定
マイクロ波研究会 (MW)	2013年9月12日(木)-9月13日(金)	NHK 技研	マイクロ波ミリ波, 一般	AP(併催)	未定



◆ エレクトロニクスソサイエティ会員数の推移

エレクトロニクスソサイエティの現状を会員の皆様にご理解頂くため、エレクトロニクスソサイエティ登録会員数の推移を掲載しております。皆様の会員増強活動へのご協力をお願い致します。

	名誉員	正員	(国内)	(海外*)	学生員	(国内)	(海外*)	合計
2009年 4月	44	6,421	(6,155)	(266)	563	(502)	(61)	7,028
7月	42	6,438	(6,156)	(282)	645	(574)	(71)	7,125
10月	42	6,471	(6,171)	(300)	805	(717)	(88)	7,318
2010年 1月	40	6,410	(6,104)	(306)	860	(757)	(103)	7,310
4月	40	6,591	(6,243)	(348)	543	(462)	(81)	7,174
7月	42	6,619	(6,240)	(379)	723	(620)	(103)	7,384
8月	42	6,644	(6,260)	(384)	765	(658)	(107)	7,451
9月	42	6,659	(6,271)	(388)	812	(699)	(113)	7,513
10月	42	6,629	(6,238)	(391)	857	(740)	(117)	7,528
11月	42	6,629	(6,224)	(405)	884	(752)	(132)	7,555
12月	42	6,601	(6,187)	(414)	901	(754)	(147)	7,544
2011年 1月	42	6,588	(6,174)	(414)	951	(801)	(150)	7,581
2月	42	6,576	(6,155)	(421)	1,021	(863)	(158)	7,639
3月	42	6,055	(5,683)	(372)	967	(803)	(164)	7,064
4月	42	6,371	(5,946)	(425)	657	(531)	(126)	7,070
5月	42	6,367	(5,934)	(433)	683	(549)	(134)	7,092
6月	45	6,380	(5,935)	(445)	708	(571)	(137)	7,133
7月	45	6,377	(5,927)	(450)	745	(605)	(140)	7,167
8月	45	6,334	(5,875)	(459)	827	(683)	(144)	7,206
9月	44	6,287	(5,822)	(465)	858	(707)	(151)	7,189
10月	42	6,261	(5,796)	(465)	867	(713)	(154)	7,170
11月	43	6,340	(5,874)	(466)	884	(726)	(158)	7,267
12月	43	6,337	(5,865)	(472)	895	(732)	(163)	7,275
2012年 1月	43	6,332	(5,857)	(475)	923	(755)	(168)	7,298
2月	43	6,329	(5,844)	(485)	974	(802)	(172)	7,346
3月	43	5,862	(5,436)	(426)	893	(720)	(173)	6,798
4月	43	6,221	(5,700)	(521)	514	(432)	(82)	6,778
5月	43	6,215	(5,687)	(528)	546	(461)	(85)	6,804
6月	44	6,217	(5,685)	(532)	574	(484)	(90)	6,835
7月	43	6,226	(5,689)	(537)	614	(521)	(93)	6,883
8月	43	6,235	(5,691)	(544)	696	(521)	(102)	6,974
9月	42	6,235	(5,687)	(548)	730	(617)	(113)	7,007
10月	42	6,232	(5,678)	(554)	746	(627)	(119)	7,020
11月	42	6,243	(5,683)	(560)	761	(635)	(126)	7,046
12月	42	6,218	(5,656)	(562)	768	(633)	(135)	7,028
2013年 1月	42	6,191	(5,620)	(571)	783	(642)	(141)	7,016

* 海外:「外国籍を有しかつ海外に在住する」会員

◆ エレソ Newsletter 研究室紹介記事募集

研究室紹介記事を募集します。

今年度も昨年度と同様に、【短信】研究室紹介のコーナーに一般公募記事の掲載も予定しております。研究紹介の機会として奮って応募下さい。

*応募方法： タイトル、研究室名、連絡先（e-mail）を下記応募先までご連絡下さい。

応募多数の場合は選考の上、編集担当より、フォーマット書類一式をお送り致します。

*応募先： エレソ事務局 (h-sakai@ieice.org) TEL:03-3433-6691

これまでの記事例は、下記 URL エレソニュースレターのページにありますので、ご参考願います。

<http://www.ieice.org/es/jpn/newsletters/>

◆ **Newsletter** 魅力的な紙面づくりにご協力下さい

本 Newsletter は、会長、副会長からの巻頭言や論文誌編集委員長、研究専門委員会委員長からの寄稿を中心に、年4回発行させていただいております。2011年7月号より、Newsletterをリニューアルいたしました。今後、さらに魅力的な紙面づくりを進めるため、エレクトロニクスソサイエティでは、会員の皆様から企画のご提案やご意見を募集いたします。電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ事務局宛（詳細は下記 URL）にご連絡をお願いいたします。

<http://www.ieice.org/es/jpn/secretariat/>

◆ エレゾ News Letter は年4回発行します。次号は2013年7月発行予定です。

編集担当：中原（企画広報幹事）、川崎（編集出版幹事）、三田（技術渉外幹事）

[編集後記]

4月から技術渉外幹事(先任)の、東京大学電気系のミタでございます。只今、出張先のサンフランシスコで真夜中に原稿を仕上げています。こちらアメリカの主要空港では、「プラスチック爆弾も検出!ミリ波による全身スキャナー」が一般的になってきました。小職もロスの空港にて、ポケットを空、金属製品全て外し、靴も脱いで準備万端!で臨んだところ、なぜか???引っ掛かり、ボディータッチ検査になりました。スキャナ画面を確認すると、お腹回りに危険信号マークが…心当たりはもちろん有、ミリ派が「メタボセンサー」として働くこともわかり?驚きでした。体も仕事も「メタボ脱出」が最優先目標の今日この頃です(トホホ)。(三田)



平成 24 年度エレクトロニクスソサイエティ運営委員 (2013 年 2 月現在)

ソサイエティ会長 (理事)	荒木 純道	(東京工業大学)
次期ソサイエティ会長 (理事)	榎木 孝知	(NTT)
総務幹事	川西 哲也	(NICT)
総務幹事	武藤 伸一郎	(NTT)
企画会議		
ソサイエティ副会長 (企画広報財務担当)	山田 浩	(東芝)
財務幹事	米田 尚史	(三菱電機)
財務幹事	西山 伸彦	(東京工業大学)
企画広報幹事	中原 宏治	(日立)
企画広報幹事	松崎 秀昭	(NTT)
アドホック幹事 (ハンドブック)	小山 二三夫	(東京工業大学)
アドホック幹事 (Web ページ企画委員)	高橋 浩	(NTT)
アドホック幹事 (Web ページ企画編集委員)	大橋 英征	(三菱電機)
編集出版会議		
ソサイエティ副会長 (編集出版担当)	八坂 洋	(東北大学)
庶務・財務幹事	中西 衛	(NTT)
庶務・財務幹事	塩見 英久	(大阪大学)
編集出版幹事	川崎 繁男	(JAXA)
編集出版幹事	西川 健二郎	(鹿児島大学)
編集出版連絡委員	前澤 正明	(産業技術総合研究所)
和文論文誌編集委員長	津田 裕之	(慶應義塾大学)
和文論文誌編集幹事	中津原 克己	(神奈川工科大学)
英文論文誌編集委員長	羽生 貴弘	(東北大学)
英文論文誌編集幹事	石井 啓之	(NTT)
ELEX 編集委員長	井筒 雅之	(東京工業大学)
ELEX 編集幹事	藤井 孝治	(NTT)
研究技術会議		
ソサイエティ副会長 (研究技術担当)	浦野 正美	(NTT)
庶務・財務幹事	瀧口 浩一	(立命館大学)
庶務・財務幹事	檜枝 護重	(三菱電機)
技術渉外幹事	矢加部 利幸	(電気通信大学)
技術渉外幹事	三田 吉郎	(東京大学)
大会運営委員長	奥村 治彦	(東芝)
大会運営幹事	山崎 恒樹	(日本大学)
研究専門委員会 (第一種)		
機構デバイス	長谷川 誠	(千歳科技大学)
磁気記録・情報ストレージ	杉田 龍二	(茨城大学)
超伝導エレクトロニクス	日高 睦夫	(ISTEC)
電子ディスプレイ	服部 励治	(九州大学)
電子デバイス	加地 徹	(豊田中央研究所)
電子部品・材料	竹村 泰司	(横浜国立大学)
電磁界理論	西本 昌彦	(熊本大学)
シリコン材料・デバイス	奈良 安雄	(富士通セミコンダクター)
マイクロ波	大平 孝	(豊橋技術科学大学)
集積回路	吉本 雅彦	(神戸大学)
有機エレクトロニクス	臼井 博明	(東京農工大学)
光エレクトロニクス	清水 健男	(古河電工)
レーザ・量子エレクトロニクス	津田 裕之	(慶應義塾大学)
エレクトロニクスシミュレーション	柴田 随道	(NTT)
マイクロ波・ミリ波フォトニクス	塚本 勝俊	(大阪工業大学)
時限研究専門委員会		
集積光デバイスと応用技術	粕川 秋彦	(古河電気工業)
超高速光エレクトロニクス	三沢 和彦	(東京農工大学)
量子情報技術時限	枝松 圭一	(東北大学)
テラヘルツ応用システム	久々津 直哉	(NTT)
次世代ナノ技術に関する	小森 和弘	(産業技術総合研究所)
ポリマー光回路	杉原 興浩	(東北大学)
シリコン・フォトニクス	西山 伸彦	(東京工業大学)
国際会議国内委員会		
APMC 国内委員会	橋本 修	(青山学院大学)
MWP 国内委員会	松島 裕一	(早稲田大学)
日中合同マイクロ波国際会議国内委員会	古神 義則	(宇都宮大学)
PIERS 国内委員会	立居場 光生	(有明工業高等専門学校)
URSI 日本国内委員会	小林 一哉	(中央大学)